

# 『消費税って不平等!』

静岡商工会主催 消費税増税反対講演会

**令**和元年 10 月、いよいよ消費税が現在の 8%から 10%へと増税されます。一部の商品については 8%据え置きとなる軽減税率の実施も明言されており、単純な増税よりも大きな混乱が予想されます。

そんな消費税のことを、あなたはどこまで知っていますか？ 平等にかけられているように見えて、実は不平等な仕組みになっていることをご存知ですか？

今回の講演会では、間近に迫る消費税増税の危険性について、ジャーナリストの齋藤貴男先生に解説していただきます。



## 講師 齋藤 貴男 氏

ジャーナリスト。1958 年東京生まれ。早稲田大学商学部卒業。英国バーミンガム大学修士（国際学 MA）。新聞記者、週刊誌記者を経てフリーに。様々な社会問題をテーマに精力的な執筆活動を行っている。『「東京電力」研究 排除の系譜』（角川文庫）で第三回いける本大賞受賞。著書に『日本が壊れていく』（ちくま新書）、『機会不平等』（岩波現代文庫）など多数。

### ◆開催概要◆

日時 7 月 31 日（水）18：30～

会場 静岡労政会館 5 F

連絡先TEL 054-254-3605

商工事業部 山本・白鳥 まで



齋藤貴男先生 著書

決定版 消費税のカラクリ

財政赤字、経済のグローバル化、ますます増える社会保障予算。もう、消費税を上げるしかないよね、と思っている人は多い。しかし、そもそも消費税とはどんな仕組みなのかがほとんど知らされていない。

よく言われる逆進性や消費抑制だけが問題ではない。驚くほど高い滞納額。税率が上がるほど得をする大企業。弱者が負担を強いられる実態。

知られざる消費税の真の危険性を説き、増税不可避論に警鐘を鳴らす、ジャーナリスト齋藤貴男渾身の一冊。